

山中市議が出馬表明

茨木市長選

4月の茨木市長選に、同市議の山下慶喜氏(59)が27日、無所属で立候補すると表明した。現職の野村宣一市長(70)は任期いっぱい引退すると発表しており、同市長選で立候補を表明したのは山下氏が初めて。

記者会見した山下氏は「地域政党・大阪維新の会の関係者らが候補者擁立を進めている以外、動きがなく、このままだと前回に続いて無投票になると思い、立候補を決めた。命、暮らしを大切にすると社会にし、格差や貧困の問題に取り組みたい」と述べた。具体的な公約は2月末にも発表するとしている。

山下氏は鹿兒島県出身。病院職員などを経て、1980年の同市議補選で初当選した。現在は新社会党府本部委員長を務めている。

茨木市長選出馬 山中市議が表明

新社会党府本部委員長

4月1日告示の茨木市長選に、市議で新社会党府本部委員長の山下慶喜氏(59)が27日、無所属で立候補すると表明した。現職の野村宣一市長(70)は引退を表明しており、立候補表明は山下氏が初めて。

山下氏は会見で、大阪維新の会の府議らが候補者擁立に向けて動いていることを指摘し「このままでは前回に続き無投票になる。(維新の会代表の)橋下氏に對しておかしいことはおかしいと言える首長が必要だ」と立候補の理由を説明。東日本大震災で発生したがれきの受け入れ反対などを公約に掲げる考えを示した。

山下氏は1980年に市議に初当選し、現在9期目。(石田眞子)

山中市議が出馬表明

茨木市長選「維新止めたい」

任期満了に伴う茨木市長選(4月1日告示、議の山下慶喜氏(59)が

27日、立候補を表明した。同選挙への立候補表明者は初めてだが、大阪維新の会に近い市議会会派「維新の会・みんなの茨木」が、独自候補擁立の方針を固

めている。山下氏は80年に市議に初当選。現在9期目。新社会党府本部委員長も務めている。山下氏は「候補擁立を固める。【高橋隆輔】

めたい。やりがいのある、今しかやれない選挙」と強調。東日本大震災によるがれき受け入れの反対や原子力事故対策の必要性などを訴える。

山中市議が出馬表明

茨木市長選



山下慶喜氏(59)の写真

24. 1. 28 産 経
日、無所属で立候補する意

任期満了に伴う茨木市長選(4月1日告示、8日投票)で、現職市議の山下慶喜氏(59)が27日、無所属で立候補する意向を表明した。同市長選は、同市議会の会派「維新の会・みんなの茨木」などが候補者の擁立を目指しているが、出馬表明は山下氏が初めて。

に続いて2回も無投票となるのは許されない。維新系の政策に反対の代表者として戦っていききたい」と述べた。山下氏は同志社大卒。衆院議員秘書を経て昭和55年、同市議選に初当選。現在、市議9期目。